

日本最先端の環境で 小さな町の底力を 試しませんか?

神流町の概要



人口	1,522人(862世帯) 高齢者比率 63.73%
面積	114.6平方キロメートル (約90%は林野)
産業	鉱業(セメント)
自然環境	関東屈指の清流「神流川」 標高1,000mを超える山々
特徴	日本初の恐竜足跡化石が発見! トレイルランニングの聖地!

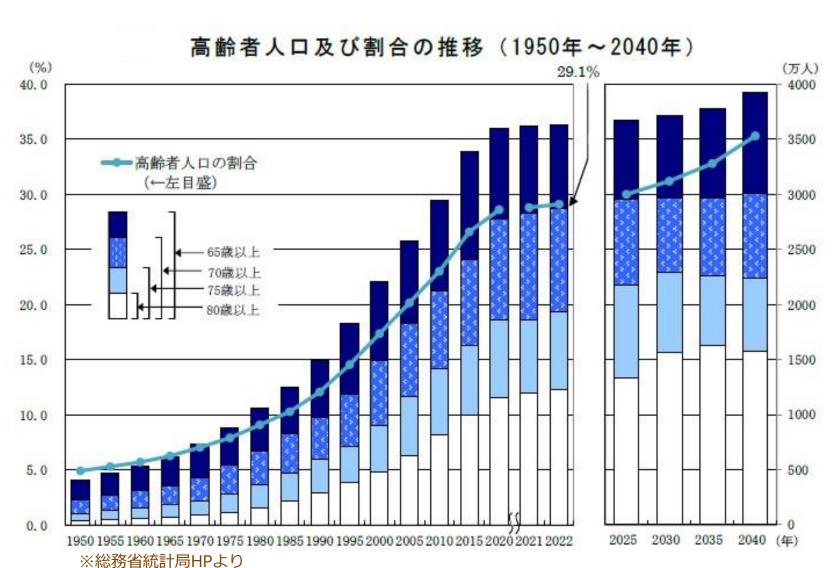




最先端の理由

神流町

63.7%



特徵的施策

- ・町CATVインターネット(月2,000円制限なし)
 - →民間通信事業者のサービスが無いで町直営
- ・通勤通学費補助
 - →町内に雇用が無く、他地域に1時間以上かけて通勤通学
- ・保育料無料・給食費無料・学童保育所無料
 - →子育て世代の転出抑制・子育てしやすいまちづくり

ちなみに・・・

群馬県は高校生まで医療費がかかりません!

連携実績

海なし県の県立高等学校水産コースとの連携

群馬県立万場高等学校水産コースと特産品の共同開発

- ・神流町役場職員との試食会、意見交換会
- ・高校生による町長へのプレゼン
- ・ふるさと納税返礼品として商品化 →高校で養殖したニジマス使用









連携実績②

一般社団法人Japan Innovation Challenge様とドローンによる夜間捜索支援サービス「NIGHT HAWKS」との協定

- ・夜間捜索支援サービス「NIGHT HAWKS」
 - →ドローンを活用し、夜間に上空から 赤外線撮影を行うことで遭難者の早期発見
 - →関東甲信越エリアで初



- ・その繋がりがドローンショー開催へ
 - →連携企業が別の企業と連携しての 地域貢献事業
 - →ドローンショーを行ったのは県内2番目



現状の課題

①困りごと=役場 でマンパワーが不足する

- ・家の電気がつかない、家電が壊れたなどで役場にくる(高齢独居)
- 対応にマンパワーを取られる
- 人手が必要になっていく

②仕事している現役世代は開庁時間に来ることができない

- ・産業が町内にないため町外に通勤して働く→仕事を休まなければならない
- ・町内で雇用があれば対応できる

③高齢者が役場に来ないといけない手続きがある

- ・高齢者は「足」を確保しなければならない →子ども世代が休んで車で連れてくる。
- ・福祉バスや有償運送(ドアtoドア)に乗ってくる →道路まで出て来れない人もいる





現状の課題(内部編)

①これから必ず来るマンパワー不足

- ・担当者も日々の業務に追われている
- ・業務の優先順位やムリムダの分別が出来ない中で仕事をしている
- ・大変であれば人を増やすことで対応している(人件費の増大)

②問題意識の共有

- ・相手の都合に合わせ遅くまで残り、個別対応している
- ・来ること(来させる)を前提とした事務

③職員の危機意識

- ・現状を改善する意識が低い
- デジタル化というが学ぶ姿勢もない
- ・目先にとらわれ、10年後やその先を考えていない



神流町の目指すところ

高齢者に優しく、少人数でもサービスの質を落とさずに提供

- ①物理的には離れても今より寄り添うサービスの提供
- ②人がやるべき業務にマンパワーを集中させ、 デジタル技術で解決するものはデジタル化させる



③町を診断し業務の棚卸しを行い、手段やソリューションは DXにとどまらず、レイアウト変更や運用変更など様々な

改善を図りたい

提案頂きたいこと

持続可能な地域と職場を作りたい!

①業務の棚卸と仕訳

- BPR+業務仕訳(やる/やらない)
- ・デジタル技術の活用
- ・属人的業務廃止

②デジタル技術を活用した「来なくていい役場」づくり

・高齢者に優しい仕組みづくり

③庁舎内レイアウトの最適化

- ・効率よく進めるための組み合わせ
- ・組織の整理も必要に応じて

皆様の提案を幅広くお待ちしております!

神流町の協力できること

まず私がいます!

①業務の棚卸と仕訳

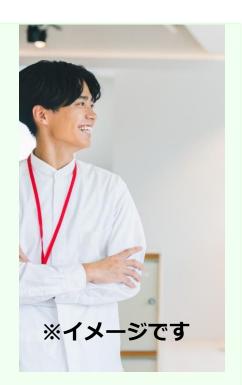
- ・職員ヒアリングなど即対応します!
- ・課題が山積み!宝がたくさん眠っています!

②デジタル技術を活用した 「来なくていい役場」づくり

- ・デジタル実装の実証実験
- ・試すべき環境の提供

③庁舎内レイアウトの最適化

- ・小さい職場だからこその小回りと連携
- ・新しい提案に飢えています





メリット

①国内でも(高齢化)最先端の現場で実験できる

- ・10年後に神流町のような地域がたくさんできます
- ・ここで得た経験を他地域で活かせます

②社会貢献・新たなチャレンジができる

- ・行政との連携実績による信用の獲得
- ・良い提案であればデジ田交付金、県補助金等活用

Plan Do Check

③庁舎内をショールームとして活用

- ・継続的なレイアウトの提案などを神流町で試せる
- ・視察先として受け入れ、新たな顧客を獲得できる



企業の皆さん!神流町をどんどん使ってください!



小さな町の底力 試しませんか?

ご清聴ありがとうございました。